

## テーマ

人間電池を作ろう！

## 概要

アルミホイルやフォーク等を持って「人間電池」を作ります。

## 準備物

食塩、水、プラスチックコップ、ビーカー、スプーン&フォーク  
計量スプーン、アルミホイル、電子メロディー、みの虫クリップ付導線

## 注意

感電注意（感電、ショートなど）

## 実験手順

- 

電子メロディーを付属のプラスチック容器に入れます。
- 

容器から赤と黒の導線を出し、ふたをしめます。
- 

導線の赤をかん電池のプラス、黒をマイナスにつなぎ、音がることを確認します。
- 

500mlの水が入ったビーカーに、大さじの計量スプーン8杯分の食塩を少しずつ入れて溶かします。
- 

食塩がわずかに溶け残るくらいになったら、水溶液をしばらく放置し、溶け残りを完全に沈ませます。

- 6  食塩水を口の広い容器に取り分けます。
- 7  アルミホイルを適当な大きさに切り、棒状にまるめます。
- 8  同じものを人数分つくります。
- 9  スプーン・フォークなどのステンレス製品は右手に、アルミホイルは左手に持ちます。
- 10  人数分のステンレス製品と、アルミホイルを交互にならべ、みの虫クリップでつなぎます。
- 11  みの虫クリップの赤をはしにあるステンレス製品と電子メロディーにつなぎます。
- 12  みの虫クリップの黒をはしにあるアルミホイルと電子メロディーにつなぎます。
- 13  全員が両手を食塩水でぬらし、右手にステンレス製品、左手にアルミホイルを持って、音になるかを確認します。

### 参考文献

茨城県教育研修センター「様々な化学電池を作ろう」

松下電器工業株式会社「ゆかいな電池の森」

米村傳治郎、後藤道夫、盛口襄著「おもしろ理科実験集」シーエムシー

**製作・著作**

株式会社ワオ・コーポレーション

**監修**

滝川洋二（NPO法人ガリレオ工房理事長）

**リリース年**

2011年